千代田化学株式会社

熱間加工用硝子質潤滑剤

# C－E（２０～８０）．（４８～１５０）

1．**概要**

本硝子は、１２２０℃前後に加熱された鋼の熱間加工用潤滑剤として開発され、特に、オーステナイト系ステンレス鋼管の内外面用に幅広く使用されています。また、ボロンによる金属表面の酸化物を溶解吸収する能力を持ちながら、無アルカリガラスであるが故に、金属への酸化、侵食を抑え、美麗な金属表面肌をした製品を得ることができる、と同時に押出し後の剥離性向上による脱ガラスをも容易にするものです。

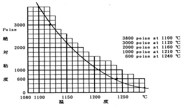
2．**膨張係数**　約　$５０\times１０^{-7}$　cm／cm／℃

3．**熱伝導率**（at　20℃）　$２．３８４６\times１０^{-3}$cal/cm.sec.℃

4．**軟化温度**　約　８４０℃位

5．**使用適正温度**　１１９０℃～１２７０℃　（潤滑剤として）

6．**粘性**



7．**粒度分布**

| ＪＩＳ．メッシュ | 10～20m | 20～42m | 42～48m | 48～80m | 80～145m | －145m. |
|---|---|---|---|---|---|---|
| E（20～80） | ≦5 % | ≧75% |  | 5～25% | ≦5 % | —— |
| E（48～150） | —— | —— | 50 ～ 90% |  | 10～40% | ≦10% |